

「元気発進！子どもプラン」第3次計画(次世代育成行動計画)の評価方法【図示】

◆活動の評価と成果の評価を掛け合わせて、総合評価を行う。

(1)活動の評価（1～4） × (2)成果の評価（1～4）



総合評価（A～D）

評価 区分		成果の評価			
		1	2	3	4
活動 の 評 価	1	A	B	C	D
	2	B	B	C	D
	3	C	C	C	D
	4	D	D	D	D

総合評価

A：大変良い状況にある

B：概ね良い状況にある

C：概ね良い状況とまでは言えない

D：不十分な状況にある

(1) 活動の評価

各施策を構成する取組(事業)ごとに

設定した活動指標を評価する。

※活動指標は各年度の目標を立てる

大変順調：達成率120%以上

順調：達成率90%以上120%未満

順調：達成率60%以上90%未満

やや遅れ：達成率40%以上60%未満

遅れ：達成率40%未満

「大変順調」「順調(達成率90%以上120%未満)」

(⇒達成率90%以上)の取組が
何%あるかで評価

1：95%以上
2：70%以上95%未満
3：40%以上70%未満
4：40%未満

例：「大変順調」「順調(達成率90%以上120%未満)」の取組が全体の

90.3%（65取組／72取組）⇒評価2

(2) 成果の評価

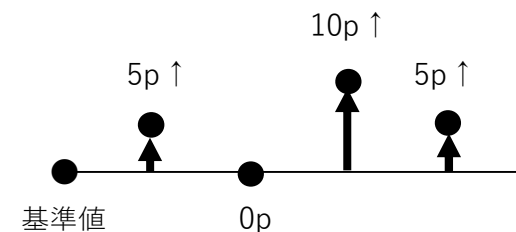
各施策に設定した成果指標を評価する。

ア 目標が「増加」「減少」の場合

基準値（原則、平成29～令和元
年度の3ヵ年平均値）に比べて

1：10ポイント以上アップ ↑
2：10ポイント未満アップ ↑
（基準値同水準含む）
3：10ポイント未満ダウン ↓
4：10ポイント以上ダウン ↓

例：目標が「増加」の場合



年度		N	N+1	N+2	N+3
評価	—	2	2	1	2

※基準値は、指標の進捗状況等を踏まえ、
計画期間中の修正も可能。

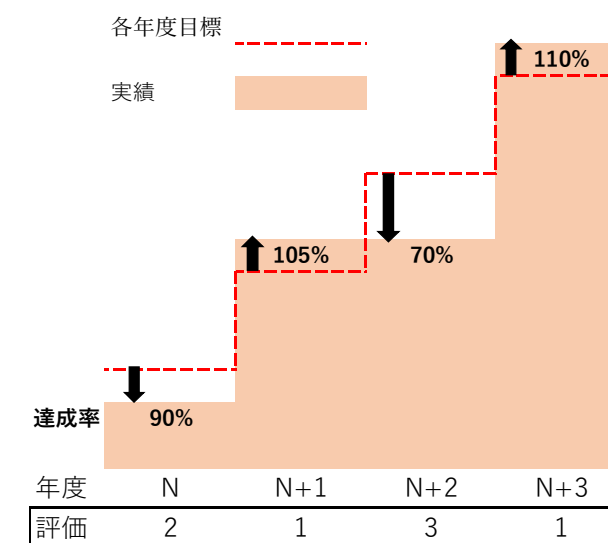
イ 目標が数値の場合(「20%」「500人」等)

最終目標に加え、各年度の目標も立てる。

各年度の目標値に対する達成率で評価

1：100%以上 達成
2：90%以上100%未満 未達成
3：70%以上90%未満
4：70%未満

例：目標が、入場者数**人の場合



(例)						
施策	成果指標	R2	R3	R4	R5	R6
(8)	里親・ファミリーホーム委託率	24%	25%	26%	27%	29.4%
(9)	ペアレントトレーニング参加家族数	30家族	35家族	35家族	35家族	35家族